

こどもケンチク新聞

第1号

2019年10月
編集発行：こども
ケンチク新聞社

アストリッド先生・オリンピックスタジアム（国立代々木競技場）。形がとてもユニークです。構造体から生まれる形であり、形と構造^③が溶け込んでいます。何が構造で何が形かわからない一体感すごいです。外からは大きく見えるのに、中に入るとそれほど大きくはないというギャップもおもしろい。しっかりと建物に守られている感じがするのも魅力です。

この人に 聞きたい

太田浩史先生
アストリッド・クライン先生
柴田淑子先生

建築家になろうと思つたのはいつですか

デザインをする時に何を一番大切にしますか

ケーナクってなんだろう？

自分にとっての建築を食べ物にたとえると？

アストリッド先生…最初はアーティスト志望でした。インスタレーション^①を学んで楽しめたしおもしろかった。その後生活を考え建築家になりました。
太田先生…高校1年生の時ニューヨークのセントラルパークに行つて、「いいな！」と思つたのがきっかけです。都市を設計したいと思い、建築家になりました。

アストリッド先生…この建物やビルを見て楽しくなってくれるか、形や模様などをみておもしろいと思つてくれるのかを大事にしています。それを見た人の中でいい思い出になるように。「ワーオ！」と心を動かせるようにと考えています。

アストリッド先生…僕も見る人の心の中で、おもしろいと思うのかということを、大事にしています。こんな建築初めて見る。こんなデザインがあつたのか！と驚く、考えしたことないアプローチの設計やデザインを考えています。

太田先生…「それらしさ」を考えます。みんなが抱いているイメージを大切にしつつ、一方で自分が感じられる「らしさ」との交点を探す。こんな建築初めて見る。こんなデザインがあつたのか！と驚く、考えしたことないアプローチの設計やデザインを考えています。



すばな建築物はなんですか

子ども達にメッセージを

太田先生…シドニーのオペラハウスです。ホワイエから見る景色が、とてもキレイです。劇場のように見えるので、夜の景色がめちゃくちやかっこいい！その近くの広場でオイスターを食べる最高！

柴田先生…シエナのカンポ広場です。5階建てくらいの建物に囲まれている中世の古い町の広場で、貝殻のような形状になつてます。少し傾いた地面にそのまま座つて過ごす時間はとても素敵です！

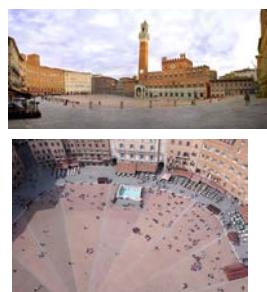
②コレクティブハウジング…多世代の複数の世帯が共同生活を行うライフスタイル。
③構造…一般的には柱やハリなど、建物を支える部分のことを言う。

①インスタレーション…音や光など五感すべてを使って体験するような、空間をトータルで鑑賞するアート。

ココがグッときた！

歩△がのり先たす好■サよ★先生にインタビューして「思い出になる」とかく情熱あふれて楽しくやつてね。クレイジーに。楽しくやるとみんな引っ張られていくから。太田先生…逆立ちしていろんなものを見て欲しいです。逆さまに見た時にこそ見えるものがあるから。柴田先生…「好き」を大切にして欲しいです。大きなことでも小さなことでもいいから。自分での「好き」を温めて欲しいです。

カンポ広場
場所：イタリア シエナ
特徴：周りを建物に囲まれている広場で、貝殻の形をしている。広場は傾斜が5~10%ある。年に一回、地区別で競うホースレースが有名。



シドニー・オペラハウス
場所：オーストラリア
シドニー
設計：ヨーン・ウツソン
完成：1964年
特徴：貝がらやヨットの帆のように見える複雑なデザイン。



国立代々木競技場
場所：東京 渋谷
設計：丹下健三
完成：1964年
特徴：ツールが羽を広げたようなデザイン。世界でも珍しい、柱のない吊り屋根式の体育館。

